

SINCE 1889

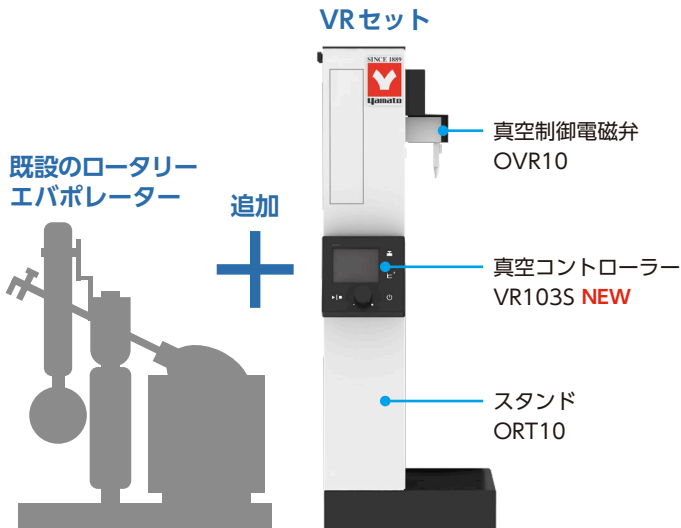


お手持ちのロータリーエバポレーターを機能アップ！

真空コントローラーセット VRセット



ご存知ですか？ 既設のロータリーエバポレーターに 自動制御 (Autoモード) を追加するお客様が急増中！



Autoモードとは？

ヤマト科学・他メーカー製問わず既設のロータリーエバポレーターに真空コントローラーセット (VRセット) を組み合わせるだけで、真空コントローラーに搭載されたAutoモードが使用できます。サンプルをセットしたらボタン1つで蒸留をスタート。従来のような溶媒データも必要なく、単溶媒 / 混合溶媒いずれも安定した蒸留運転が可能です。様々な溶媒を使用し、条件が都度異なる蒸留に便利なモードです。

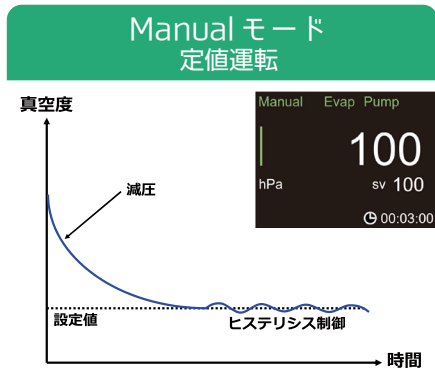
ポイント

これまで手動で行っていたコックの開閉操作を電磁弁が自動で行い、突沸を防ぎながら最適な真空度で蒸留を行います。この機能により作業者が蒸留を監視する手間が減り、他の作業に集中することができます。また、合成実験などにおける真空制御にもご使用いただけます。

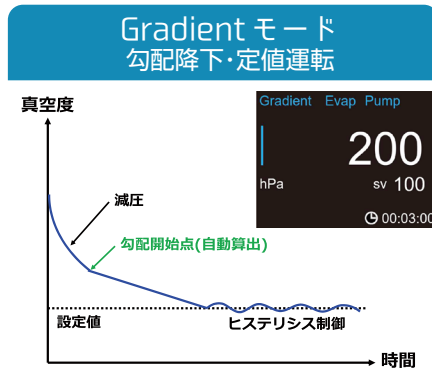
こんな人にオススメ！

- 毎回、突沸に困っている
- ロータリーエバポレーターに付きっきりの時間を減らしたい
- 操作が簡単なものを選びたい
- どの位の真空度にして良いのか迷う
- 買い替えではなく、低価格の追加投資で抑えたい
- 設定操作が簡単な真空コントローラー

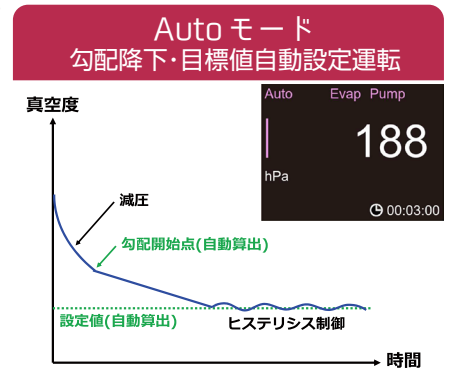
用途に応じて選べる3つの運転モード



設定した真空度と設定したヒステリシス幅で連続運転します。



突沸を抑制する為に、減圧の途中から設定圧力に向けて減圧スピードを抑えた運転をします。勾配運転の開始圧力、勾配運転時間は設定した圧力より自動計算されます。



圧力設定値の不明な溶媒に対し減圧変化を検知して、突沸を抑制する為の勾配運転の開始圧力、勾配運転時間、最終的な安定圧力を全て自動計算して運転をします。

ヤマト科学株式会社



商品の詳細は
WEBへ

VRセット構成

製品名	型式	商品コード	仕様/備考	価格(税抜)	
真空コントローラー	VR103S	258835	下記仕様を参照ください。	¥120,000	
スタンド	ORT10	255770	寸法W180×D405×H505mm、廃液トラップ瓶付 W180×D320×H270mm以内の真空ポンプの搭載可能	¥50,700	
真空制御電磁弁	OVR10	255762	VR103S接続用ケーブル・真空チューブ付、本体側真空接続φ10mmニップル	¥36,600	
※ 電源コードが別途必要です。当社のエバポレーターRE203と接続する場合は接続コードORT16 ¥7,100(税抜)、その他のエバポレーターと組み合わせる場合は電源コードOVR18 ¥7,200(税抜)とACアダプタ電源OVR16 ¥9,200(税抜)を別途ご購入ください。				VRセット合計	¥207,300

※ 真空ホースは含まれておりません。

2次溶媒回収装置構成

VRセットに排気トラップ、真空ポンプを追加(2次溶媒回収装置)。作業環境保全に繋がります。

製品名	型式	商品コード	価格(税抜)
VRセット	—	—	¥207,300
排気トラップセット	ORT12	255771	¥76,700
真空ポンプ	N820G2	258838	¥310,000
真空ポンプ制御ユニットG	OVR36	258836	¥34,000
2次溶媒回収装置合計			¥628,000



VR103S仕様

型式	VR103S
商品コード	258835
性能	真空度設定範囲 0~1013 hPa 真空度測定範囲 0~1100 hPa
表示器	カラー液晶(2.3インチ)
表示	測定真空度、設定真空度、運転時間、各種状態表示
運転モード	Manual(定値運転)、Gradient(勾配降下・定値運転)、Auto(勾配降下・目標値自動設定運転)
ホールド機能	減圧途中において現在真空度で保持(制御)
リーク	大気開放用
圧力単位切替	mmHg / Torr / hPa / kPa / mbar
運転終了時	Auto リーク機能、Auto クリーニング機能
無線仕様	Wi-Fi IEEE 802.11b/g/n 周波数 2.4GHz
その他機能	停電復帰モード選択、言語切替(日/英/中)、シンプ画面、プザー音選択
安全機能	通信異常、圧力センサ異常、メモリ異常、リーク異常、高圧異常、異常停止時リーク機能
外寸法	W86×D113×H83mm(突起部含まず)
電源*1	DC24V (AC100~240V 1A以下)
重さ	0.5kg
付属品	真空ライン分岐継手(真空ライン側:外径φ10ニップル、真空コントローラ接続側:外径φ4mm×φ2mm×700mm PTFE硬質チューブ付き)、取扱説明書、保証書

*1 ヤマト科学製ロータリーエバポレーターRE203シリーズとの接続の場合、オプションの接続コードより電源が供給されます。それ以外の場合は、オプションのACアダプタ電源/電源コードをご使用ください。

Q&A

Q 現在使用中のロータリーエバポレーターとの接続、動作確認を行いますか?

デモ機を別途ご用意しておりますので、そちらをご活用ください。接続状況やAutoモードなどの動作をご確認ください。

Q スタンドORT10のサイズを教えてください。

こちらの寸法図をご参照ください。なお、真空コントローラーはスタンド無し(単体)でもご使用いただけます。

既設ロータリーエバポレーターでAutoモードをご使用中のお客様の声

<https://www.yamato-net.co.jp/qa/cat/13/>



注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示しています。ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様および外観、価格は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●価格には、消費税が含まれておりません。●記載されている会社名、製品名およびロゴは、当社または各社の商標および登録商標です。本文中に「TM」、「®」は記載しておりません。

SINCE 1889



科学・技術の未来のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒104-6136 東京都中央区晴海1-8-11晴海トリトンスクエアY棟36階

お客様総合サービスセンター

0120-405-525

受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 土日祝除く

ヤマト科学ウェブサイト

www.yamato-net.co.jp

メールでのお問い合わせは、ヤマト科学ウェブサイトより受付しております



お問い合わせは、信用とサービスの行き届いた当店へ

Cat.No: C2208A

<国内営業・サービス拠点>

札幌 (011)204-6780 仙台 (022)216-5701 前橋 (027)280-4650 筑波 (029)852-3411 埼玉 (048)642-2569 千葉 (043)241-7085 上海 重慶 北京 サンゼ
東京 (03)5827-3525 東京西 (042)352-3211 川崎 (044)540-3751 横浜 (045)828-1631 厚木 (046)224-6911 長野 (026)291-6001 広州 西安 瀋陽 デュッセルドルフ
静岡 (054)653-0510 名古屋 (052)202-3051 北陸 (076)443-8603 京滋 (075)343-7201 関西 (06)6101-3112 広島 (082)221-0921 長沙
山口 (083)974-4760 福岡 (092)263-7550

Copyright© Yamato Scientific Co., Ltd. All Rights Reserved.

このカタログの記載内容は2026年7月現在のものです。

<海外拠点>